

プログラム
A
2014年1月11日[土]
開場12:30 | 開演13:00
15:00終演予定
横浜能楽堂
本舞台
全席指定
一般3,000円 | 高校生以下1,500円

神奈川発、
現代を生きる
伝統芸能

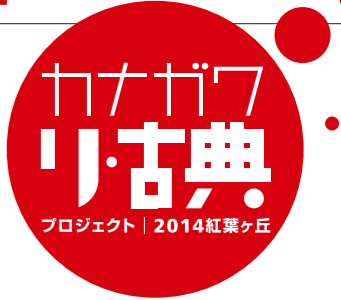
地域の文化遺産や才能を
時代のフィルターを通して
いかに再生するか…
その意義をトークセッション、
能と邦楽のコラボレーション、
そして女流義太夫で
体感していただきます。
「カナガワリ・古典プロジェクト」の
キックオフ公演です。



能



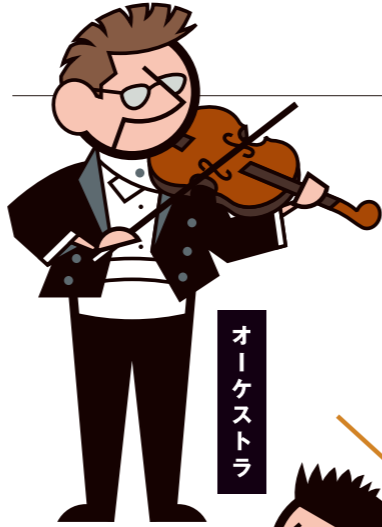
義太夫節



プログラム
B
2014年1月11日[土]
開場16:00 | 開演16:30
18:45終演予定
神奈川県立音楽堂
ホール
全席指定
一般3,000円 | 高校生以下1,500円

日本と西洋の出会いの地
「横浜」からの発信

神奈川フィルハーモニー管弦楽団と
伝統的若き担い手たちが
刺激的なコラボレーションを展開します。
「古典」の中に生きる偉大な先達たちの
「心」を継承し、その作品を紐解き、
そして新たな一歩を踏み出します。



オーケストラ



尺八



箏

プログラム
A [演目 | 出演者]
司会……………葛西聖司
(アナウンサー・古典芸能解説者)
1 能×邦楽 コラボレーション
井筒 (中井智弥作曲) 観世流シテ方 中森貫太
二十五弦箏 中井智弥
2 トークセッション
林望 (作家) 三浦しをん (作家)
「日本と西洋、両文化の出会いと未来」人形浄瑠璃の伝承と未来…「リ・古典」という言葉を手がかりに伝統芸術に造詣の深い二人の作家を迎え、熱いトークを展開！
3 素浄瑠璃
義太夫節「堀山姥」より「廓 嘸の段」
浄瑠璃 人間国 竹本駒之助
三味線 鶴澤津賀寿
ツレ 鶴澤津賀花
繰り返して再生することで輝きを増す「古典」の魅力…「足柄山の金太郎の母は山姥であった!?」近松門左衛門の名作浄瑠璃を、神奈川県在住、義太夫節の人間国宝・竹本駒之助の至芸で味わう！

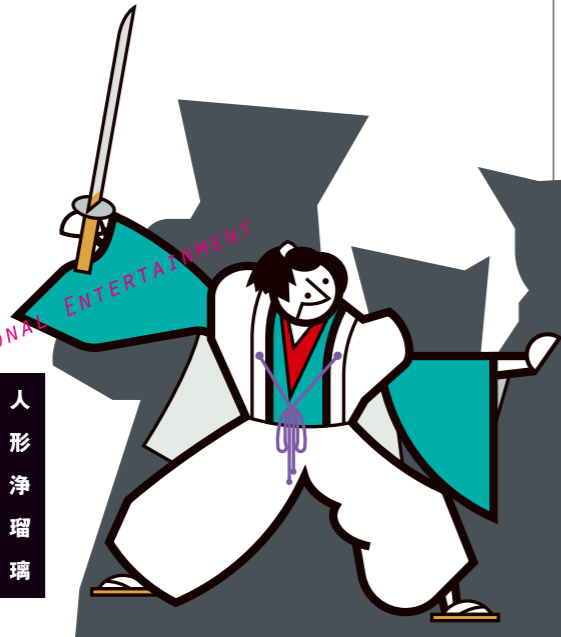
プログラム
C
2014年1月12日[日]
開場12:30 | 開演13:00
15:30終演予定
神奈川県立青少年センター・ホール
全席自由
一般1,500円 | 高校生以下500円

ふるさとの伝統芸能の
伝承と創造

人形浄瑠璃が地域の伝統芸能として
盛んであった神奈川県。
今回は、その継承のみならず
創作にも意欲的に取り組む
相模人形芝居下中座と、中学・高校生たち、
そして人形芝居を支える
義太夫節を紹介します。



三味線



人形浄瑠璃



KANAGAWA RE-TRADITIONAL ENTERTAINMENT

プログラム
B [演目 | 出演者]
司会……………葛西聖司
1 邦楽×弦楽オーケストラ
尺八 藤原道山
二十五弦箏 中井智弥
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
弦楽オーケストラ
2 能×弦楽オーケストラ
観世流シテ方 中森貫太 他
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
弦楽オーケストラ 永峰大輔 指揮
能楽の中でも指折りのエンターテインメント作品 鎌倉武士の心を描く『鉢木』平成二十四年十一月、建長寺・龍王殿公演の好評を受けて再構成、必見の県立音楽堂バージョン！

プログラム
C [演目 | 出演者]
司会……………葛西聖司
1 義太夫節レクチャーデモンストレーション
うなつて語れば「絵が見える！」…浄瑠璃の秘密を解き明かします！これでもあなたも浄瑠璃通！
2 創作人形浄瑠璃「坂田金時 怪童丸物語」
足柄山の段
小田原市立橋中学校・相模人形クラブ
下鴨神社の段
神奈川県立三宮高等学校・相模人形部
「金時誕生の段」
同指定重要無形民俗文化財 相模人形芝居下中座
浄瑠璃 竹本士佐子
三味線 竹本佳之助
鶴澤三寿々
鶴澤津賀花
昭和二十八年、神奈川県文化財として最初に指定された相模人形芝居の一つ下中座によって、足柄山の金太郎を主人公にした創作人形浄瑠璃が十年の時を経てついに完成。近松門左衛門作の「堀山姥」を下敷きに、金太郎こと坂田金時の成長物語三部作！
◎……………終演後、義太夫節の浄瑠璃と三味線、下中座の人形の体験ワークショップを実施いたします。